

東和小学校開校にあたっての課題と対策について

1 東和小学校について

東和地域の小学校再編については、米谷小学校、錦織小学校、米川小学校の3校を統合し、「東和小学校」として令和7年4月に東和中学校と併設した校舎での開校となる。

2 児童の通学手段と課題について

【通学手段】

東和小学校の児童は、原則スクールバスで登校坂上の校内まで送迎するとしている。スクールバスの運行は、米谷地区3ルート、錦織地区3ルート、米川地区3ルートをバス9台で計画している。

【課題】

東和小学校のスクールバス運行に当たっての課題として、開校及び学校運営に必要な事項についての協議・検討を行っている東和地域開校準備委員会から、「登校坂を徒歩で通学する中学生とスクールバスとの接触を避けるための安全対策」が挙げられている。

3 安全対策案について

【対策案】

東和地区交通安全指導隊の皆様のご協力を頂き、登校坂を徒歩で通学する中学生の見守り（スクールバスとの接触防止）。

【実施案】

①期間：開校後1ヶ月は、登校時のみ毎日（月～金：祝日等除く）。

その後は、通常の街頭指導出動日。

②時間：午前7時45分～午前8時15分

（スクールバス登校坂通過時間のみ。）

③人員：3名/日（登校坂の上に1名、中間に1名、下に1名）

※本件に係る業務を依頼することについては、市民生活部市民生活課と協議済み。

【見守り位置案】

